

障がいのある人の暮らしを、一緒に考えます

播磨町地域自立支援協議会

▼問合せ 福祉グループ ☎079(435)2361

播磨町地域自立支援協議会は、国の法律に基づいて、播磨町が設置した協議会です。

当事者を含む様々な立場の人が、地域の課題解決に向け協働することを目的としています。障がいのある人の暮らしを、一緒に考え話し合い、相談支援が個々に行き届くように、人と人をつなぐ役割を果たします。

●こんな取り組みを行っています

播磨町地域自立支援協議会では、「そだつ」「くらす」「はたらく」の部会を設けています。

●「そだつ部会」

自己紹介ファイル「かけはし」の普及、育ちが気かりな子どもの子育て相談支援の実施、障がいのある人たちの応援団になつていただく「地域サポーター」の養成講座を実施

●「くらす部会」
相談支援の体制づくり、暮らしの場としてのケアホーム研究活動、防災のワークショップを実施

●「はたらく部会」

当事者のためのはたらくフローチャート作り、事業所訪問によるマップづくりなどを実施

この他に、各部会の活動や新しい情報を共通理解する全体会や推進会議の実施、障害者総合福祉法（仮称）の勉強会、障害者虐待防止法、権利擁護支援についての研修会を実施しています。



平成23年度の取り組み

<h3>そだつ部会</h3>  <p>自己紹介ファイル「かけはし」の普及</p>  <p>育ちが気かりな子どもの子育て支援事業（保育園巡回相談）の実施</p>  <p>地域サポーター養成講座の実施</p>	<h3>くらす部会</h3>  <p>相談支援のルール作り（相談受付票の活用等周知）</p>  <p>グループホーム、ケアホーム研究活動（訪問・手引書作成）</p>  <p>防災のワークショップ開催</p>	<h3>はたらく部会</h3>  <p>はたらくフローチャートの作成</p>  <p>事業所訪問チームの活動（地域資源の開発）</p>  <p>はたらくマップ作り</p>
---	--	--

自己紹介ファイル「かけはし」を活用しましょう



▲自己紹介ファイル「かけはし」は、障がいのある人が自分のことを紹介するときに役立ちます

後など、「わたし」の普段の生活を記録していくことで、生涯にわたり、いつどの場面でも誰がかかわることになつても、「わたし」に対してベストな支援が提供される助けとなるものです。

自己紹介ファイル「かけはし」を提示することで、等身大の「わたし」を相手に伝えることができます。

※自己紹介ファイル「かけはし」は、書き方教室で配布します。書き方教室にご参加をお願いします。

自己紹介ファイル「かけはし」の書き方教室

参加を希望する方は、事前にご連絡をお願いします。

▼日時 12月8日(木)
午前10時～正午

▼場所 地域連携交流施設
▼問合せ 福祉グループ
☎079(435)2361
学校教育グループ
☎079(435)0545
播磨町地域自立支援協議会事務局
☎079(437)0037

自己紹介ファイル「かけはし」は、様々な場面で支援計画を作成するときに活用できます